

研究指導の概要

■ スポーツウエルネス学学位プログラム

【課程：博士後期課程】

学年	学期 モジュール		研究内容及び指導方法等
1 年 次	春	A	<p>■指導教員体制の決定</p> <p>■研究計画～実施（科目名：スポーツウエルネス研究演習Ⅰ）：指導教員の下でディスカッション等を通し、研究テーマの決定と課題解決型プロジェクトワークを含めた研究構想を確定</p>
		B	<p>◆授業科目の受講</p> <p>課題解決型データ分析論特講Ⅰ（基礎科目）</p>
		C	<p>課題解決型プロジェクトワークⅠ：アクションリサーチ法の理解、事前計画（実習テーマ設定、計画書の作成、発表）の実施</p> <p>○体育系研究倫理講習会の受講</p>
	秋	A	<p>■研究実施（科目名：スポーツウエルネス研究演習Ⅰ）：指導教員の下でディスカッション等を通し、課題解決型プロジェクトワークを含めた研究を進める</p> <p>□中間発表会：研究の進捗の確認と評価</p>
		B	<p>◆授業科目の受講</p> <p>課題解決型データ分析論特講Ⅱ（基礎科目）</p> <p>課題解決型プロジェクトワークⅠ：事前計画（実習テーマ設定、計画書の作成、発表）の実施</p>
		C	<p>★達成度評価の実施（2～3月）、結果を学生にフィードバック（翌年度4月）</p> <p>○体育系研究倫理審査：指導教員の下で、研究実施に向け申請書作成・審査を受ける（適宜）</p>
2 年 次	春	A	<p>■研究実施（科目名：スポーツウエルネス研究演習Ⅱ）：指導教員の下でディスカッション等を通し、課題解決型プロジェクトワークを含めた研究を進める</p>
		B	<p>◆授業科目の受講</p> <p>課題解決型プロジェクトワークⅡ：事前計画（実習、報告書の作成、発表）の実施</p>
		C	<p>○体育系研究倫理審査：指導教員の下で、研究実施に向け申請書作成・審査を受ける（適宜）</p> <p>○国際学会発表（1～3年次夏休み終了までに1回）</p>

学年	学期 モジュール		研究内容及び指導方法等
2 年 次	秋	A	<p>■研究実施（科目名：スポーツウエルネス研究演習Ⅱ）：指導教員の下でディスカッション等を通し、課題解決型プロジェクトワークを含めた研究を進める</p> <p>□中間発表会：研究の進捗の確認と評価</p>
		B	<p>◆授業科目の受講</p> <p>課題解決型プロジェクトワークⅡ：事前計画（実習、報告書の作成、発表）の実施</p> <p>★達成度評価の実施（2～3月）、結果を学生にフィードバック（翌年度4月）</p>
		C	<p>○体育系研究倫理審査：指導教員の下で、研究実施に向け申請書作成・審査を受ける（適宜）</p> <p>○国際学会発表（1年次～学位論文本審査までに1回）</p>
3 年 次	春	A	<p>■研究実施（科目名：スポーツウエルネス研究演習Ⅲ）：指導教員の下でディスカッション等を通し、課題解決型プロジェクトワークを含めた研究を進める</p>
		B	<p>◆授業科目の受講</p> <p>課題解決型プロジェクトワークⅡ：事前計画（実習、報告書の作成、発表）の実施</p>
		C	<p>○国際学会発表（1年次～学位論文本審査までに1回）</p>
	秋	A	<p>■研究実施（科目名：スポーツウエルネス研究演習Ⅲ）：指導教員の下でディスカッション等を通し、学位論文作成を進める</p>
		B	<p>□学位論文の予備審査・最終審査により、修了要件を確認する。</p> <p>□学位論文成果発表会にて、修了認定する。</p>
		C	<p>★最終達成度評価の実施（12～1月）、結果を学生にフィードバック（2月）。</p>